

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



平成28年7月27日

上場会社名 日立化成株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4217 URL http://www.hitachi-chem.co.jp
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 丸山 寿
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 コーポレート コミュニケーションセンタ長 (氏名) 高松 明彦 (TEL) 03-5533-7144
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社株主に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	125,042	△9.1	12,036	9.8	10,129	△15.0	7,253	△14.9	7,224	△13.4	△7,757	—
28年3月期第1四半期	137,580	11.4	10,965	22.4	11,915	27.1	8,518	41.8	8,340	37.8	11,173	138.4
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
29年3月期第1四半期	34.69		—									
28年3月期第1四半期	40.05		—									

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社株主に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(参考) 経常的な事業収益力として、要約四半期連結損益計算書の「営業利益」から「その他の収益」及び「その他の費用」を除いた金額は、平成28年3月期第1四半期が11,474百万円、平成29年3月期第1四半期が11,297百万円です。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社株主持分	親会社株主 持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	510,618	349,062	343,603	67.3
28年3月期	535,155	362,522	356,207	66.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前当期利益		当期利益		親会社株主に帰属する 当期利益		基本的1株 当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	265,000	△3.8	23,000	△1.5	23,500	△0.5	16,500	△3.3	16,000	△4.0	76.84
通期	550,000	0.6	54,000	1.8	55,000	2.5	39,200	0.1	38,500	0.0	184.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期決算短信では、平成29年3月期の営業利益予想を、その他の収益・費用を除いた金額にて表示しましたが、今回の第1四半期決算短信からは、その他の収益・費用を含めた、従来の「営業利益」を表示しております。

(参考) 連結損益計算書の「営業利益」から「その他の収益」及び「その他の費用」を除いた金額は、平成28年3月期の第2四半期(累計)が24,472百万円、通期が49,851百万円、平成29年3月期連結業績予想の第2四半期(累計)が23,000百万円、通期が54,000百万円です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	208,364,913株	28年3月期	208,364,913株
29年3月期1Q	133,554株	28年3月期	132,735株
29年3月期1Q	208,231,622株	28年3月期1Q	208,235,805株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、要約四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 要約四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 6
(要約四半期連結損益計算書)	P. 6
(要約四半期連結包括利益計算書)	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2016年4月1日から同年6月30日までの連結業績につきましては、売上収益は1,250億42百万円(前年同期比9.1%減)と前年同期実績を下回りました。機能材料セグメントについては、半導体用ダイボンディング材料や銅張積層板が新規案件獲得等により売上を伸ばしましたが、半導体回路平坦化用研磨材料、感光性フィルムはスマートフォン向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。また、先端部品・システムセグメントについては、東南アジア等における需要減や熊本地震の影響を受けて自動車部品の売上が減少したほか、蓄電デバイス・システムは、海外向けの電動車の売上が増加したものの、国内新車向けと国内通信事業者向けの売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

利益につきましては、継続的な原価低減や福島第一原子力発電所の事故に伴う東京電力ホールディングス(株)からの補償金の受取等により、営業利益は120億36百万円(前年同期比9.8%増)と、前年同期実績を上回りましたが、為替変動の影響により、税引前四半期利益は101億29百万円(前年同期比15.0%減)、親会社株主に帰属する四半期利益は72億24百万円(前年同期比13.4%減)と、いずれも前年同期実績を下回りました。

セグメント別の事業の状況は以下のとおりです(各セグメントの売上収益は、セグメント間内部売上収益消去後の数値を記載)。

機能材料セグメント

当セグメントの売上収益は前年同期実績の9.7%減に当たる640億82百万円となりました。

①電子材料

半導体用エポキシ封止材は、中国市場向けが増加したものの、為替の影響を受けたことにより、前年同期実績を下回りました。

半導体用ダイボンディング材料は、スマートフォン向けの新規採用やSSD等の需要増により、前年同期実績を上回りました。

半導体回路平坦化用研磨材料は、スマートフォン向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

電気絶縁用ワニスは、自動車向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

②無機材料

リチウムイオン電池用カーボン負極材は、環境対応自動車向けの売上が増加したものの、PCやタブレットPC向け等の需要が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

カーボン製品は、一部顧客の需要が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

③樹脂材料

機能性樹脂は、機能性アクリレートの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

ディスプレイ用回路接続フィルムは、スマートフォン向けが前年同期実績と同水準を維持したものの、為替の影響を受けたこと等により、売上が減少しました。

タッチパネル周辺材料は、一部顧客の需要が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

粘着フィルムは、液晶ディスプレイの光学シート表面保護用等の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

④配線板材料

銅張積層板は、スマートフォン向けやICTインフラ向けの売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

感光性フィルムは、スマートフォン向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

先端部品・システムセグメント

当セグメントの売上収益は前年同期実績の8.5%減に当たる609億60百万円となりました。

①自動車部品

樹脂成形品、摩擦材、粉末冶金製品は、東南アジア等における需要減や熊本地震の影響により前年同期実績を下回りました。

②蓄電デバイス・システム

車両用電池は、国内新車向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

産業用電池・システムは、海外向け電動車用電池の売上が増えたものの、国内の通信事業者向け電池等の需要が減少したことにより前年同期実績並みとなりました。

キャパシタは、一部顧客の需要が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

③電子部品

配線板は、半導体検査装置向け等の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

④その他

診断薬・装置は、アレルギー診断薬の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

(2)財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

イ. 資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から245億37百万円減少し、5,106億18百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び現金同等物が減少したことにより、前連結会計年度末から149億11百万円減少しました。

非流動資産は、主として有形固定資産が減少したことにより、前連結会計年度末から96億26百万円減少しました。

ロ. 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から110億77百万円減少し、1,615億56百万円となりました。

流動負債は、主として未払費用が減少したことにより、前連結会計年度末から65億87百万円減少しました。

非流動負債は、主として社債及び借入金が増加したことにより、前連結会計年度末から44億90百万円増加しました。

ハ. 資本

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は、前連結会計年度末から134億60百万円減少し、3,490億62百万円となりました。これは主としてその他の包括利益累計額が減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から128億70百万円減少し、1,071億18百万円となりました。

イ. 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増減額及び未収入金の増減額が減少したこと等から、前年同期実績と比較して57億92百万円少ない、82億76百万円の収入となりました。

ロ. 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が増加したこと等から、前年同期実績と比較して98百万円多い、80億3百万円の支出となりました。

ハ. 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額が増加したこと等から、前年同期実績と比較して22億10百万円多い、70億71百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2016年4月25日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	119,988	107,118
売上債権	109,249	106,512
棚卸資産	51,693	51,330
その他の金融資産	16,527	16,607
その他の流動資産	3,200	4,179
流動資産合計	300,657	285,746
非流動資産		
有形固定資産	170,332	163,734
無形資産	13,463	12,719
退職給付に係る資産	6,960	7,178
繰延税金資産	11,566	11,321
持分法で会計処理されている投資	7,665	8,206
その他の金融資産	18,183	15,761
その他の非流動資産	6,329	5,953
非流動資産合計	234,498	224,872
資産合計	535,155	510,618
負債の部		
流動負債		
買入債務	51,926	54,367
社債及び借入金	32,564	30,352
未払費用	24,149	18,710
未払法人所得税	8,144	4,325
引当金	500	—
その他の金融負債	15,128	17,346
その他の流動負債	1,784	2,508
流動負債合計	134,195	127,608
非流動負債		
社債及び借入金	18,144	16,393
退職給付に係る負債	13,906	14,005
引当金	1,158	1,154
その他の金融負債	2,064	296
その他の非流動負債	3,166	2,100
非流動負債合計	38,438	33,948
負債合計	172,633	161,556
資本の部		
資本金	15,454	15,454
資本剰余金	8,004	7,934
自己株式	△223	△225
利益剰余金	317,447	319,321
その他の包括利益累計額	15,525	1,119
親会社株主持分合計	356,207	343,603
非支配持分	6,315	5,459
資本合計	362,522	349,062
負債及び資本合計	535,155	510,618

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
売上収益	137,580	125,042
売上原価	△101,968	△90,780
売上総利益	35,612	34,262
販売費及び一般管理費	△24,138	△22,965
その他の収益	810	1,647
その他の費用	△1,319	△908
営業利益	10,965	12,036
金融収益	695	389
金融費用	△543	△3,146
持分法による投資損益	798	850
税引前四半期利益	11,915	10,129
法人所得税費用	△3,397	△2,876
四半期利益	8,518	7,253
四半期利益の帰属		
親会社株主持分	8,340	7,224
非支配持分	178	29
親会社株主に帰属する1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	40.05	34.69
希薄化後1株当たり四半期利益	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
四半期利益	8,518	7,253
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産の公正価値の純変動額	820	△817
確定給付制度の再測定	—	—
合計	820	△817
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,756	△13,870
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動額	△4	8
持分法によるその他の包括利益	83	△331
合計	1,835	△14,193
その他の包括利益合計	2,655	△15,010
四半期包括利益	11,173	△7,757
四半期包括利益の帰属		
親会社株主持分	11,036	△7,326
非支配持分	137	△431

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	10,498	△213	287,498	4,049	8,137
四半期利益				8,340		
その他の包括利益					820	
四半期包括利益合計	—	—	—	8,340	820	—
配当金				△3,748		
自己株式の取得			△4			
自己株式の処分						
企業結合による変動						
非支配持分の取得		△15				
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				394	△394	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	△15	△4	△3,354	△394	—
四半期末残高	15,454	10,483	△217	292,484	4,475	8,137

項目	親会社株主持分					
	その他の包括利益累計額			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	合計			
期首残高	22,863	△45	35,004	348,241	9,093	357,334
四半期利益				8,340	178	8,518
その他の包括利益	1,880	△4	2,696	2,696	△41	2,655
四半期包括利益合計	1,880	△4	2,696	11,036	137	11,173
配当金				△3,748	△63	△3,811
自己株式の取得				△4		△4
自己株式の処分				—		—
企業結合による変動				—	635	635
非支配持分の取得				△15	△25	△40
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			△394	—		—
その他の増減				—		—
所有者との取引額等合計	—	—	△394	△3,767	547	△3,220
四半期末残高	24,743	△49	37,306	355,510	9,777	365,287

当第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	8,004	△223	317,447	2,690	4,475
四半期利益				7,224		
その他の包括利益					△817	
四半期包括利益合計	—	—	—	7,224	△817	—
配当金				△5,206		
自己株式の取得			△2			
自己株式の処分						
企業結合による変動						
非支配持分の取得		△70				
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				△144	144	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	△70	△2	△5,350	144	—
四半期末残高	15,454	7,934	△225	319,321	2,017	4,475

項目	親会社株主持分					
	その他の包括利益累計額			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	合計			
期首残高	8,368	△8	15,525	356,207	6,315	362,522
四半期利益				7,224	29	7,253
その他の包括利益	△13,741	8	△14,550	△14,550	△460	△15,010
四半期包括利益合計	△13,741	8	△14,550	△7,326	△431	△7,757
配当金				△5,206	△102	△5,308
自己株式の取得				△2		△2
自己株式の処分				—		—
企業結合による変動				—		—
非支配持分の取得				△70	△323	△393
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			144	—		—
その他の増減				—		—
所有者との取引額等合計	—	—	144	△5,278	△425	△5,703
四半期末残高	△5,373	—	1,119	343,603	5,459	349,062

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	8,518	7,253
減価償却費及び償却費	7,406	6,719
法人所得税費用	3,397	2,876
受取利息及び受取配当金	△402	△388
支払利息	424	305
持分法による投資損益(△は益)	△798	△850
売上債権の増減額(△は増加)	4,520	△3,449
未収入金の増減額(△は増加)	5,223	582
棚卸資産の増減額(△は増加)	△184	△2,062
買入債務の増減額(△は減少)	△2,316	6,476
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△100	△50
その他	△6,334	△2,124
小計	19,354	15,288
利息及び配当金の受取額	398	459
利息の支払額	△389	△203
法人所得税の支払額	△5,295	△7,268
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,068	8,276
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,995	△7,774
有形固定資産の売却による収入	392	153
有価証券等の売却及び償還による収入	128	77
子会社株式の取得による支出	△900	—
有価証券等の取得による支出	△647	△347
その他	117	△112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,905	△8,003
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△389	△225
長期借入金の返済による支出	△472	△1,050
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△40	△393
配当金の支払額	△3,748	△5,206
非支配持分株主への配当金の支払額	△63	△102
その他	△149	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,861	△7,071
現金及び現金同等物に係る換算差額	764	△6,072
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,066	△12,870
現金及び現金同等物の期首残高	88,997	119,988
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減	△349	—
現金及び現金同等物の期末残高	90,714	107,118

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの収益及び損益

前第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	70,966	66,614	137,580	—	137,580
セグメント間の売上収益	1,877	1,089	2,966	△2,966	—
合計	72,843	67,703	140,546	△2,966	137,580
セグメント損益	9,279	1,638	10,917	48	10,965
金融収益	—	—	—	—	695
金融費用	—	—	—	—	△543
持分法による投資損益	—	—	—	—	798
税引前四半期利益	—	—	—	—	11,915

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	64,082	60,960	125,042	—	125,042
セグメント間の売上収益	1,039	335	1,374	△1,374	—
合計	65,121	61,295	126,416	△1,374	125,042
セグメント損益	10,673	1,284	11,957	79	12,036
金融収益	—	—	—	—	389
金融費用	—	—	—	—	△3,146
持分法による投資損益	—	—	—	—	850
税引前四半期利益	—	—	—	—	10,129

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。